

## 2021年4月事業部会「定例会議（林の日）」議事録

日時：4月8日（木）18：00～19：30

場所：世田谷区宮坂区民センター 2階 大広間

出席者：17名（以下 敬称略）

長谷川守 脇本和幸 丹野修 野間直紀 古谷一祐 横井行男 瀬川真治 丸山正  
飯塚義則 白井治子 鈴木幸代 藤岡眞 高橋喜蔵 林公康 三井大造 篠原直樹  
石川雄一

欠席者（事前連絡者）：陣野益実 小勝眞佐枝 榎田幹夫 枝澤修 小川里花 入江克昌 芝原久  
齋藤幸雄 星野寛 有村英信

司会・議事進行：白井治子 書記：鈴木幸代

### <議 題>

（以下敬称略）

#### 【1】確認・連絡・報告事項（長谷川・脇本・飯塚）

##### 1) 森林ふれあい推進事業イベント実施協定書

実施団体決定通知書（3/1付）を3/20に受領。後日事業部会委員・ふれあいイベント主幹事にメール送付。例年と内容は同じですが、中止の約束事等、特にふれあいの主幹事はよく見て頂きたい。（長谷川）

##### 2) 事業部会 ML の現況（参加人数など）

3/18に送信したFIT事業部会メールの運用についてメールで、メーリングリストからの脱退はいつでも可能と連絡しましたが、今日現在どなたも脱退していません。現在151名の方がメーリングリストに参加。

尚、新担当者（飯塚さん）への引継ぎは速やかに行う。（脇本）

##### 3) FIT・新ホームページへ移行（2021.4.1）

FITURL：<https://www.forest-instructor-tokyo.org/>

事業部会 URL：<https://shinrin-tokyo.jimdofree.com>

##### ① 資料1参照：FIT・HP(新旧)－事業部会 HP コンテンツ比較

資料2参照：新FITHP及び事業部会HPへの対応

##### \*事業部会案件は当分の間、HP担当（飯塚）にメール送付が基本になります。

旧FIT・HPでは紹介・案内・記録をすべて網羅していましたが、新FIT・HPでは紹介・案内のみで記録は掲載されません。事業部会HPは案内・記録が中心です。新着情報とイベント情報に関して、広報部への連絡で変わりはありませんが、広報担当者にメールしても事業部会HPには情報が入ってきません。また活動報告に関しては新FIT・HPには掲載されず、事業部会HPにしただけ記録できません。

##### ② 資料2：「対応が変更する資料」「対応が同じ資料」を確認の事

③ ふれあいイベントの活動計画書と実施報告書の保管に関しては、従来通り広報部担当（鍛冶）へメール送付。前任者（脇本）から新担当者（野間）への引継ぎを宜しくお願い致します。尚、今後事業部会HPで格納することも検討可能性もあると思います。

④ ファイル交換サービスは新HPの下方の「(旧) 会員のページはこちら」へ。最大50件で順次消去され、約2年間程度保管されます。

⑤ 外部案件、GC、低山はいかい、ふれあいイベントの担当者は、事業部会HPが格納できるまでしばらくの間は、それぞれのイベント資料を各自で保存しておいて下さい。

##### ⑥ 全体として

・新FITHPは4/1からすでに運用していますが、紹介が中心で報告は各グループのHPというイメージです。

現在事業部会HPの担当（飯塚）は1名ですが、今後必要なら3～4名のチームで事業部会HPの改善を考えています。皆さんにHPを閲覧して改善すべき点があればご連絡をお願いします。（長谷川）

・事業部会HPでは、チラシはPDF、活動報告はワードで、400字程度、なる

べく短く(長いと皆さん読まない)、写真は4枚程度に。広報部会長と相談して原稿を作成するのでご確認ください。(飯塚)

- ・できるだけフォーマットを統一すると皆さんもわかりやすい。(長谷川)

#### 4) 事業部会(林の日)のオンライン開催について

多くの方が参加しやすい、コロナ禍も考慮して今後2か月、3か月に一回はオンライン会議にしていきたいと思いますが、ご意見は如何でしょうか?

- ・反対意見: **Face to Face** でコミュニケーションが大事だと思います。互いに顔合わせをすることにより、理解して後継者として頼みやすくなります。リモートに慣れていない人にとっては、発言も控えめになってしまう可能性があります。
- ・双方向のコミュニケーションが大事ですが、オンラインだとその場の雰囲気やニュアンスがつかみづらいたと思います。折衷案としてその時々によって使い分けては如何でしょうか?
- ・賛成意見: オンラインだと参加しやすいし、コロナ感染拡大が心配される中、オンラインでも顔をみながら会話できるし、慣れれば問題ないと思います。
- ・コミュニケーションは大事で、オンラインだと一人だけしか発言できないということもありますが、ケースバイケースでオンライン会議を織り込みたい。裁量は私にお任せ頂きたく、来月5/13(木)の事業部会(林の日)はオンラインで実施します。(長谷川)

## 【2】各種連絡、報告について

### 1. 森林ふれあい推進事業(長谷川・脇本・横井)

#### (1) 体験参加者の応募状況について

2020年度実績: コロナ禍でもあり応募は少なかった。延べ7名(班長1名、アシスト1名、中止4名、体験1名)でした。(長谷川)

2021年度・申込み状況

“春の香りに誘われて” ➡ 2名。(林)

”セッコク”と”小下沢ジャブジャブ” ➡ 各1名

- ・主幹事に快諾を頂いています。今月中旬から末にかけて再度呼びかけをしてみます。
- ・実際に体験をしてみました。裏方の仕事も良くわかるので体験してみて良かったと思います。(脇本)
- ・実際体験してみて、あーそうかと納得することがあり良かった。(三井)
- ・同期の他の皆さんにも体験を進めて頂きたいをお願いします。(長谷川)

#### (2) イベントチラシの掲載事項について(森林センターからの連絡事項)

- ・チラシの上に記載されている”8月10日は山の日です。”の文言は削除して欲しいとの連絡がありました。今年の山の日は8月8日に変更になっていて、今後の変更・中止もありうるので、主幹事の皆さんはチラシを提出する際には、この文言を削除して頂きたいとお願い致します。(脇本)
- ・先月までに事業部会で確認済みのイベントに関しては、主幹事の方に、私の方から連絡を入れています。すでに刷り上がっているチラシに関してはそのまま結構ですが、今日以降ここで確認したものはその文言は削除して頂きたいとお願いします。(長谷川)

#### (3) ふれあいイベントの参加者の人数について

コロナ禍でもあり、募集人員30名を超えないようにして頂きたい。

森林センター所長との話し合いの中でそのようなお話がありました。今までは50名まではOKでしたが、当分の間は定員30名でお願い致します。期間については未定(長谷川)

#### (4) 森林ふれあい推進事業・実施マニュアルについて

- ・3/15に事業部会MLで森林ふれあい推進事業実施マニュアルを送付しましたが、特に”実施項目一覧表”を読んで頂きたい。“別表1-主幹事の報告”は特に主幹事さんは頭に入れて頂きたい。その他のスタッフの方やご興味のある方も内容

をよく読んで頂きたい。森林センターの人事異動はありませんでした。(脇本)

- ・先ほどお話した通り HP の対応が変わりましたので、修正版を送って下さい。  
(長谷川)

(5) その他

- ・ふれあいイベントと外部案件の取り扱いが違うので、整合性を取ってほしいので、リメイクして欲しいです。(丸山)
- ・ふれあいイベント実施マニュアルを参考にして、実施計画書と報告書の手順を時系列でわかるように次の事業部会までに表にまとめて下さい。(外部案件担当：横井)  
(長谷川)

(6) 実施実績

①高尾山 春の親子自然観察会 3/14 (星野)

3/11 の前回の事業部会に出席されて、コロナ緊急事態宣言延長で中止になった旨、既に報告済みです。(脇本)

②カタクリ・シュンラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング 3/26 (高橋)

- ・天気も良くいい一日になった。参加者 25 名。応募実績は FITHP を見ての応募が多かったです。カタクリとシュンランは良い状態で見られましたが、シダレザクラの見頃は過ぎたようでサクラ吹雪になっていました。簡易トイレを作ったのが評判が良かったようです。実践学園は一般の人は学園内に入れませんが、例外としてきちんと消毒してもらえればということでトイレを使わせて頂きました。今回小学生が参加しましたが、事業部会と相談して参加を認めたのですが、結果的にはちゃんと歩くこともでき、また植物の知識がものすごく、大人が答えられないハナイカダや虫こぶを答えられました。両親からもこれからも参加したい旨、お聞きしました。因みに参加費は半額の 1,000 円にしました。(高橋)
- ・小学生・中学生の参加は条件付きで認めていますが、その条件とは、FIT に迷惑をかけずに必ず両親が面倒を見る。普段から山を歩き慣れていて、山のルールをよく理解している。ということです。一般の人をより多く森に案内するのが森林インストラクターのコンセプトなので、その辺を確認して参加を認めるか否かは主幹事の裁量で決めて頂きたいと思います。(長谷川)

(7) 実施予定

①「春の香りに誘われて」スマレやフタバアオイがひっそりサク日影沢へ

4/15 (林)

- ・マスコミ 3 社への募集案内掲載や FITHP 掲載 (3/初) を見ての応募が多かった。メール 22 件で 33 名、葉書 26 件で 32 名の合計 65 名の応募がありましたが、抽選で定員 30 名とし、当選の結果はすでに連絡は済んでいます。3/20 頃に計画の萩原作業道が工事の為通行止めになっているとのことで、長谷川さん、森林センターと相談し、午前中は逆沢作業道を経て一丁平へコースを変更、午後はコース変更なしで、今日も体験参加のお二人と共に下見に行ってきました。季節が早く、すでにスマレサイシンの花は終わっていましたが、普段みられないものが見られると思います。14 日から 15 日の朝まで雨の模様ですが、逆沢作業道の一部が 2 年前の台風で土砂崩れで斜めになっている個所があるので、安全に配慮して実施します。(林)
- ・補欠は取っていませんか？ 補欠を設けていると直前にキャンセルが出た場合に連絡をつけられると思います。(高橋)
- ・補欠は設けていません。65 名中の 30 名で当選がラッキーと思っていらっしゃると思うので、キャンセルは出ないと思います。(林)

② 三山踏破 (陣馬・景信・高尾) 5/12 (脇本)

マスコミ 1 社への募集案内掲載されたが応募者が少なく、去年健脚向けのコースに参加された 70 歳未満の方にメールを発信したが、現在応募は 13 名にとどまっている。コロナの状況で二の足を踏んでいるようで、粛々と待っています。スタッフは班長 5 名、アシスタント 2 名で決まっていたましたが、班

長 1 名が辞退されたので、班長 4 名となりますが、応募人数が少ないのでこのままでいくつもりです。

③ セッコクと初夏の草花を訪ねる 5/31 (藤岡)

3/29 に FITHP とふれあい HP に掲載、マスコミに依頼をし、4/9 に読売新聞立川支社に掲載して頂けることになっています。今のところ応募人数は 2 名なので、もう少しあったら過去の参加者にメールをしてみようと思いますが、まん延防止等重点措置の適用等で逆風でタイミングが悪いのかなと思っています。30 名募集で班長 5 名、アシスト 2 名、体験参加の中林さんを含め 8 名が決まっていますが、状況を見ながら進めてみようと思っています。

④ 風薫る景信山・小仏城山を訪ねて相模湖へ 6/4 (飯塚)

現在応募は 5 名で、今月半ばにマスコミに掲載してもらおうよう連絡しようと思っています。良く出して頂ける読売、アサココ、朝日新聞等 3 社で対応しようと思っています。

⑤ 初夏の奥高尾 眺望を楽しむ林道ハイキング 6/12 (有村)

主幹事の交代要請あり。(理由：仕事の都合上) 一応承諾。

(メール報告、代読：脇本)

主幹事の都合でイベント実施が困難になったときは、班長さんのどなたかがやってくれば一番良いのですが、森林センターとの協定イベントなのでキャンセルはできないので、これから何人かに主幹事をお願いするように当たってみますが、どうしても見つからなかったら皆さんに声を掛けます。(長谷川)

⑥ 高尾山 初夏の親子自然観察会 6/27 (安久)

前例にならって、日程だけ変えるだけです。チラシには山の日の文言は入っていませんでした。マスコミ関係はどうすればよいかわからなかったのですが、今日色々とお聞きし、マスコミ担当に連絡したいと思います。基本的には親子担当(安久、古谷)に伺って、対応していきたいと思います。(三井)

- ・親子観察会は事業部としても重要なイベントと位置付けているので、問い合わせは親子担当(安久、古谷)以外にも、ふれあい担当(脇本)もいるので、相談してください。(長谷川)
- ・チラシの問い合わせ先が親子担当(安久)になっていますが、ここはイベントの主幹事が問い合わせ先になるので、ここは実施担当(ニレの会・三井)になると思います。(丹野)
- ・問い合わせ先を変更します。また定員を 30 名にします。(三井)

⑦ もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる 7/1 (篠原)

活動計画、ちらしは事業部会 ML に送付済み。定員 30 名、4 班集体。去年は満足度が高かったので、告知なども踏襲してマスコミに募集案内の掲載要請をしようと思いますが、やり方がわからないので詳細を教えて頂いて、速やかに進めていきたいと思っています。

⑧ 小下沢の溪流ジャブジャブ歩き 7/10 (石川)

活動計画、ちらしは事業部会 ML に送付済み(修正版)。バス料金表示方法を検討し、適切な表示(表現)し再送します。(石川)

\* 別途バス代往復大人 480 円、子供 240 円(小児用 IC カード利用で割引あり。)

- ・チラシを作り直したら、ML で流して下さい。(長谷川)

2. 田園調布学園土曜講座(小勝)

現状は変わっていません。新入生が入ってきて、土曜日プログラム 8 アイテムに募集をかけますが、今は未定です。決まりましたら、ご連絡致します。

(メール報告代読：長谷川)

3. クラフト等イベント担当(丸山・枝澤)

① クラフト研修会 4/3 (土) 実施報告

4/3 に講師 9 名、参加者 17 名で実施しました。クラフトは竹材、ブーブー笛、エンピツブローチ、ヒノキブローチ、ケムンパ等で概ね好評で、今後もやっていきたいという意見が多かったです。(丸山)

- ② みどりとふれあうフェスティバル（オンライン開催 4/15～5/14 予定）
- ・オンラインで開催することになり、FIT も応募しましたが、合計約 30 社が応募しました。FIT 紹介、写真 3 枚、キャッチコピーは「あなたといっしょに深呼吸！森の案内人” 森林インストラクター “と一緒に森へ！」。写真コンテストの景品にクラフトセット（エンピツブローチ、しおり、ケムンパ、FIT 紹介名刺を同梱）を 30 セット寄付します。またその費用はみどりフェスタからの分を代用します。（丸山）
  - ・オンライン開催担当はクラフト副担当（枝澤）、FIT 連絡先は事務局長（藤岡）になっています。FIT 紹介は FIT のパンフレットの言葉をそのまま使用し、500 字以内にして記載し、提出済みです。また新 FITHP の URL も記載しています。FIT 各分会及び各くらの紹介は FITHP で対応とします。（長谷川）  
動画提供も可能ですが FIT には動画記録は無いので、静止画（写真）を 30 枚程度繋げて“動画風”にとのアイデアもあり、検討しましたが写真収集、選定などの時間が必要で、投稿日程もあり実施は未定です。
  - ・閲覧 URL が決まり次第、4-rest メールでお知らせします。（長谷川）
4. 高尾山 GC 作戦（楨田）：
- 4/6 に稲荷山コースで実施。一般参加者 21 名（友の会 1 名）、スタッフ 12 名の合計 33 名。天気が良く、トイレが数珠繋ぎでごった返ししていました。久々の山歩きとなるので、通常より 20 分多く計画していましたが、トイレで 1 名不明になり、発見まで 5 分かかりましたが、予定通りで時間内に下りてくることができました。また 4 月はちょうど GC10 周年となり、発案者の津田さん、また GC 前身の”ごみゼロハイキング”をやっていた長岡さんのお二人がちょうどいらしていたので、開会式にお二人からお言葉を頂きました。燃えるゴミは 201 が 2 袋、不燃ゴミが袋でした。ゴミの仕分け場所を 1 号路の車止めのところで行いましたが、結構人通りがあるので、次回からは清滝駅の横の池の公園でやった方が良いと思います。（メール報告、代読：脇本）
- ・いつもの小さな広場の上のところにお店がありますが、その横に小さなスペースがあるので、私有地ですが、ボランティアのゴミ収集であれば OK して頂けると思います。（長谷川）
  - ・参加人数は 30 名以下にしてください。（丸山）
  - ・次回からは定員 30 名以下に致します。 次回は 5/1 でカツラ林コースです。（脇本）
5. 低山はいかい（瀬川）
- 3 月の低山はいかいはコロナ禍で中止となりました。4 月は第 4 水曜日の 4/28 で主幹事は白井さん、加住丘陵・滝山城址で、昭島駅 9:00 集合、拝島駅 15:00 解散です。滝山城址周辺をめぐるハイキングですので、皆さんどうぞ参加して下さい。現在スタッフを含め 16 名の参加申し込みがあります。（白井）（瀬川）
6. 外部案件（横井）
- 今のところ 6 件。今後は話があれば内容によってですができるだけすべてを外部案件に記載しようと思います。ふれあいと違うので、どの時点で活動計画書を作成するのが微妙ですが、具体性が見えてきたらイベント実施日に予定日を記入しようと思います。何かしらの方向性を見出して、マニュアルを作成しようと思います。ふれあいとは逆で、外部案件はあくまでも受け身なので、FIT が答えられるような仕組みにしたいと思っています。
7. 会計報告（丹野）
- 本日運営協力金 4,000 円を頂きました。3/22 には FIT から交付金 23 万円を頂いています。収支報告書では収入が 239,000 円、支出が 178,000 円、残高は 290,000 円となっています。

以 上